



# Be Archaeo 第2回サマースクール

2022年9月27日～29日

岡山大学 津島キャンパス 文法経講義棟 20 番講義室

岡山市北区津島中 3-1-1

## 概要

このサマースクールは、MSCA-RISE BE-ARCHAEO プロジェクトの枠組みの中で開催され、会場とオンラインの両方で行われます。考古学や考古学的調査の方法論に関心のある、考古学及び関連分野の大学院生、研究者、博物館の職員が対象です。受講者は、演習を伴う講義と最後にワークショップに参加することができます。

## メインピックス

- 考古学と社会
- 考古学における先進的な X 線による分析
- 土器・ガラスの理化学的調査
- LiDAR 考古学
- 年代測定法
- デジタル考古学
- 考古学、博物館資料と教育

申込期間 2022年7月1日(金)～9月15日(木)

対面での参加者は 25 人以内です。  
申込順に受付を行います。応募者が 25 名を超えた場合は、博士課程の学生を優先いたします。  
使用言語は日本語と英語(通訳付)です。参加費は無料です。サマースクールへの参加を記載した証明書を発行します。

申し込みフォーム

※履歴書をご準備願います。

<https://forms.gle/piPPUQA1ZkgSWb3KA>



詳しくは [www.bearchaeo.com](http://www.bearchaeo.com) まで

※新型コロナウイルス感染対策のため、教室での飲食物の提供はできません。会場近くに安価な食堂と自動販売機がありますのでご利用ください。

お問い合わせ 岡山大学文明動態学研究所 嶋田  
[ridc@okayama-u.ac.jp](mailto:ridc@okayama-u.ac.jp) 086-251-7442

## 講義

西村陽子 (ゲティスバーグ大学)

"*"Diaspora" Archaeological Collections in the U.S. Museums: A Case Study from Tokugawa Mortuary Lanterns from Tokyo*"

シュテルバ・ヨハネス (CLIP、TRIGA センター原子研究所) "*Neutron activation analysis in pottery investigation*"

ヒュジェット・ジェレミー (グラスゴー大学)

"*Creating Archaeological Knowledge in a Digital Environment*"

グリッリ・エレオノーラ (3DOM Bruno Kessler 財団) "*Machine and deep learning for 3D classification purposes*"

レ・アレッサンドロ (トリノ大学)

"*Advanced X-ray imaging techniques for archaeometry and cultural heritage studies*"

光本順、ライアン・ジョセフ (岡山大学)

"*Lidar Archaeology: a revolutionary approach*"

溝口孝司 (九州大学)

"*Archaeology, Society and Identities: Social Archaeological Perspectives*"

市川慎太郎 (福岡大学)

"*Archaeometry tools for the provenance identifications of ancient pottery*"

田村朋美 (奈良文化財研究所)

"*Archaeological glass investigations*"

神庭信幸 (東京国立博物館) "*Education and dissemination related to the conservation of cultural objects*"

